

令和2年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：37007
学校名：札幌市立西野中学校

「健やかな体」育成プログラムのポイント		◎生徒一人一人が自らの生活習慣や運動習慣について、 「把握」→「気づき」→「改善」することができるようなアプローチをする。		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな体」の育成に係る目指す子ども像	☆自らの生活習慣や運動習慣について、より良くしていこうとする子ども		
「健やかな体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○体育授業における1分間走の実施 ○相互評価による学習意欲の向上	【成果】 ⇒授業前の準備運動としての位置付けと脈拍数上昇などの身体的効果 ⇒器械運動をはじめ多くの単元、種目における同様の実施	【課題】 □取組に対するマンネリ化
	B 健康に関する指導の充実	【具体的な取組】 ○健やかな体の育成に向けた指導～たばこの害講演会、薬物乱用防止教室 ○性に関する指導～性に関する講演会 ○食に関わる指導の充実 ○ジュニア防災スクールの実施（2学年）	【成果】 ⇒健康に関する科学的知識の習得ができ、健康に対する意識が高まった。 ⇒命の大切さや自他ともに大切にすることを高めることができた。 ⇒校内放送とランチルームを活用した食育・食指導を推進できた。 ⇒胸骨圧迫やAEDの実技体験	【課題】 □家庭・地域・関係機関との連携
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	A 体育に関する指導の充実 ○毎時間の準備運動に短縄跳びと1分間走を交互に実施する。 ○短縄跳び記録シートの活用 ○運動習慣カレンダーの配付		
	A 体育に関する指導の充実	●継続）体育授業における「短縄跳び」準備運動の実施 ●継続）体育授業における1分間走		
	B 健康に関する指導の充実	●昼休みのグラウンド開放の実施（冬期間） ●基本的な生活習慣の確立、改善にむけた情報発信（保健だより）と取組、家庭への啓発。 ●外部の専門家を活用した喫煙、薬物、性に関する指導の充実、SCと連携した心の健康に関する指導の充実。 ●給食時の校内放送による食育の継続とランチルームを活用した食指導の充実。		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の実技テストや観察等） ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用		